



平成 27 年 4 月 23 日

各位

上場会社名 新日本理化株式会社
代表者 取締役社長 藤本 万太郎
(コード番号 4406 東証第1部)
問合せ先 取締役管理本部長
石野 淳
(TEL. 06-6202-6598)

業績予想の修正および特別利益の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 11 月 5 日に公表した平成 27 年 3 月期通期(連結・個別)の業績予想を下記の通り修正するとともに、特別利益の計上を行うこととなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(金額の単位: 百万円)

	連結売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	31,700	280	430	260	6円97銭
今回修正予想(B)	30,200	110	280	310	8円31銭
増減額(B-A)	△1,500	△170	△150	50	—
増減率(%)	△4.7	△60.7	△34.9	19.2	—
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	30,642	113	390	215	5円79銭

平成 27 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(金額の単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	28,700	150	110	2円95銭
今回修正予想(B)	27,400	110	210	5円63銭
増減額(B-A)	△1,300	△40	100	—
増減率(%)	△4.5	△26.7	90.9	—
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	27,873	102	53	1円45銭

2. 修正の理由および特別利益の内容

消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減が長期化していることに加え、安価な輸入品の流入が続いたことから、売上高、営業利益、経常利益は前回予想を下回る見込みです。

特別利益につきましては、保有資産の有効活用を図るため、平成26年12月から平成27年3月にかけて当社が保有する投資有価証券の一部を売却いたしました。この結果、127百万円の投資有価証券売却益を特別利益として計上することとなったため、当期純利益は前回予想を上回る見込みです。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上